

第8回 茅ヶ崎市総合計画策定会議幹事会 会議録

議題	(1)茅ヶ崎市総合計画（素案）について (2)その他
日時	令和元年12月20日（金曜日） 午後1時30分から午後2時30分まで
場所	茅ヶ崎市役所本庁舎5階 庁議室
出席者	<p>■行政総務課長 ■財政課長 ■防災対策課長 ■産業振興課長 ■文化生涯学習課長（代理） ■福祉政策課長（代理） ■子育て支援課長 □環境政策課長 ■都市計画課長（代理） ■建設総務課長 ■下水道河川総務課長 □保健企画課長 ■病院総務課長 ■消防総務課長 ■議会事務局次長 ■教育総務課長 □教育政策課長 ■選挙管理委員会事務局次長 ■監査事務局次長 ■農業委員会事務局長（代理）</p>
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料1 茅ヶ崎市総合計画（素案） ・資料2 次期総合計画策定スケジュール（予定） ・参考資料 実施計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略の一体化について
会議結果	(1) 提案のとおり策定会議に諮ることとする。
主な意見等	<p>(1)茅ヶ崎市総合計画（素案）について</p> <p>* 37 ページに「健やかな体」とあるが、心の部分については入れなくてよいのか。42 ページには「心身」との記載があり、表現をそろえる必要があるのではないか。 また、「障害のあるなし」と「障害の有無」、「きめ細やか」と「きめ細か」など、同じ意味で異なる表現がされている部分があるので、整理したほうが良いのではないか。 → 整理します。</p> <p>* 計画策定の趣旨に審議会からの意見を受けて、「人権尊重」の記載を追加したとの説明であったが、その他に人権に関することを追加した部分はあるか。 → 他にはありません。</p> <p>* 市債の年度末残高見込みが前回よりも大幅に減少しているがこの要因は何か。</p>

<p>→ 毎年度の臨時財政対策債の発行額が減少したことによります。ただし、注釈にも記載しておりますが、この見込み額は大型事業を加味しておりません。今後の大型事業によって残高は増える可能性があります。</p> <p>* 実施計画の計画期間については、実施計画の見直しの必要性や策定に係る労力等のバランスを見ながら設定したと認識しているが、社会情勢や制度の変化が非常に速い中で、5年という期間が本当に適切なのか。例えば、毎年必要な部分だけ改定するような形にした方が労力も分散され、時代の変化にも対応できるのではないか。</p> <p>→ ご指摘のとおり、社会情勢の変化への対応は必要であると認識しております。そのことを踏まえ、あえて見直しの時期を明記することなく、「社会情勢の変化等に応じた柔軟な見直しを実施」することとし、社会情勢の変化を捉え、その時々で必要に応じて改定を行うことを考えています。</p> <p>* 見直しのタイミングについては、企画経営課が提案して全庁的に実施するのか。各課から提案して見直しを実施するといったことは可能なのか。</p> <p>→ 現在の実施計画も策定後に生じたニーズ等には計画外事業として、庁議に諮り対応しているところです。その流れは基本的には次の実施計画においても継続するものと考えていますが、各課から相談があがってくる中で、大きな社会情勢の変化がありそうだとということになれば、その状況に応じて実施計画の見直しを行くこともあり得ると思います。</p> <p>* 成果指標の殆どが市民の満足度となっている。定量的な評価を実施することは、客観性を担保するということがメリットだと思うが、満足度という主観的なデータではそういった評価がしづらいのではないか。</p> <p>→ 指標の立て方については様々な議論があったところですが、総合計画のレベルでは、取組の方向性を包含できるような主観的な指標としながら、実施計画で設定する施策目標に客観的な指標を設定していきたいと考えています。また、満足度についても、複数のアンケート設問を束ねて一つの満足度を計算することで、満足度の内容を分析できるような形とすることを考えています。</p>
--

	<p>* 総合計画であり、将来像については市民との約束といった側面もあることから、柔軟性も必要であると思うが、コロコロ変わってしまうのも良くないと思う。</p> <p>→ ご指摘のとおり、核はしっかりと持っておかなければならないと認識しており、将来の都市像まで改定することは考えていません。総合計画であれば、政策目標以下について見直しを実施するものと考えています。また、実施計画に重点戦略を設けることから、重要度の大小については実施計画でコントロールできるものと考えています。</p> <p>* アンケート調査については、今後どのように進めるのか。</p> <p>→ アンケートは設計が終了し、12月の頭から調査を開始しています。</p> <p>* 5頁の実施計画の説明の中に「5カ年の実行計画であり、短期的な方策の方向性である…」とあるが、5年間は短期にあたるのか。民間の感覚では2・3年が短期、5・6年が中期、10年が長期というのが当たり前になっていると思う。現在の記載内容で浮世離れした計画と思われてしまわないか。</p> <p>→ ご指摘の部分もあると思いますので、改めて検討します。</p> <p>* 45頁に「生活排水の適正処理」と記載されているが、「下水の適正処理」に修正してもらいたい。「生活排水」では事業所等からの排水が含まれなくなってしまう。</p> <p>→ 修正します。</p> <p><u>(2)その他</u></p> <p>・実施計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略の一体化について説明し、了承を得る。</p>
--	---